

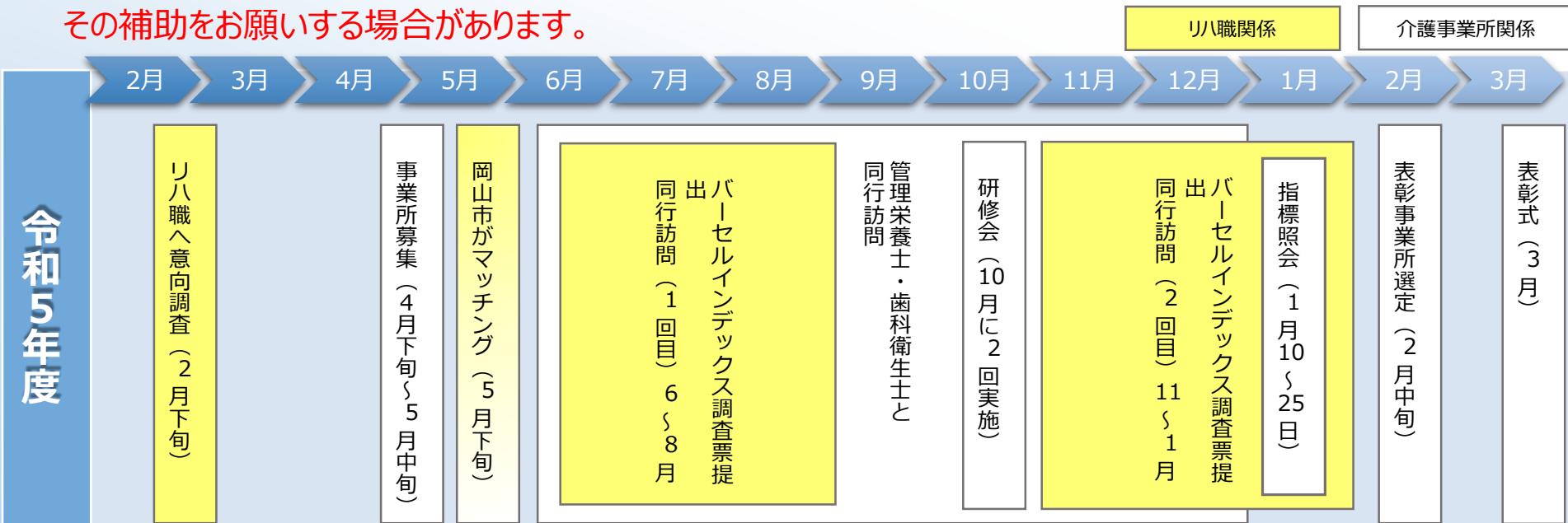
令和6年度訪問介護インセンティブ事業 事業概要（案）

令和6年度事業の概要（案）

※令和5年度と同様のスケジュール (2回目訪問時に事業の変更点あり)

- 2月下旬を目途に、令和5年度に協力してくれたリハ職の方へ意向調査（令和6年度の協力可否など）及びアンケート調査を実施する。（岡山市が送付・とりまとめを行う）
- 新しく協力してくれるリハ職の方がいた場合、市が説明資料の配布や必要に応じて個別説明を実施する。
- 4月下旬を目途に、参加事業所の募集を開始する。
- 5月下旬を目途に、利用者とリハ職のマッチングを岡山市が実施する。
- 1回目の同行訪問を6～8月、2回目の同行訪問を11～1月に実施する。
- 2回目の同行訪問時にはヘルパーがバーセルインデックスを測定することがあり、

その補助をお願いする場合があります。



令和6年度訪問介護インセンティブ事業 事業フロー図（案）

- ◆ 参加事業所は、①利用者5名を対象にした専門職との同行訪問や、②市が主催する研修会への参加（年1回）などの取組をすれば**表彰事業所**となり、市から**表彰状が授与**されます。
- ◆ さらに、利用者の状態が維持・改善した度合いの高い上位10事業所には**市長からの表彰**に加えて、**奨励金（10万円）が交付**されます。

参加事業所

- 利用者の中から事業の対象となる5名を選びます。

利用者

事業対象者



参加事業所数

R2	15事業所	R4	15事業所
R1	16事業所	R3	16事業所

取組の内容

- 参加事業所は、①事業対象者を対象に専門職との同行訪問や、②研修会の参加、③訪問介護計画の見直しを行います。
- リハビリ専門職との同行訪問では、利用者の状態像を点数化して比較するため、2回行います。（他の専門職は1回）

事業所の取組

- | | |
|--------------|---|
| ① 専門職との連携 | 市が派遣する「OT・PT」や「管理栄養士・歯科衛生士」と同行訪問すること |
| ② 研修への参加 | 市主催の研修（年1回）へ参加すること |
| ③ 訪問介護計画の見直し | 専門職と連携した後、訪問介護計画を見直すこと（見直した結果、変更がない場合もOK） |

リハビリ専門職との連携

- OT・PTが訪問介護の現場に同行した際は、利用者の状態像をバーセルインデックスという指標で点数化します。
- 同行訪問は年に2回（6月～8月、11月～1月）を行い、状態像の点数を比較します。
- 可能であれば、2回目の同行訪問時はリハビリ専門職の元で、ヘルパー自身が高齢者のバーセルインデックス測定にチャレンジしてください。

表彰状 奨励金 (インセンティブ)

- 表彰事業所のうち、**利用者の状態像が維持・改善した上位10事業所**は実際に表彰式で**市長から表彰状と奨励金を交付**

BEST 10

市長から授与

表彰状



- その他の事業所は表彰状を郵送にて交付

それ以外

郵送

表彰状

